

2025年度自己評価結果公表シート

1、本園の教育目標

キリスト教信仰を基盤に子どもたち一人一人が大切な存在であり、友だちとの交わり、遊び、祈りを通して、互いに相手を敬い、相手を大切にし、愛するというこを園生活を通して培われていくことを教育の目標としている。

- 1) 友だちと元気に仲良く遊ぶ。遊ぶことは学ぶこと（毎日がわくわく、ドキドキ心が動く）
- 2) 創意、工夫したことを楽しんで表現する。
- 3) 感謝の心を育む。
- 4) 豊かな情操を培う。
- 5) 子どもの発想と子どもの自らの遊びを大切にする。

2、本年度の目標・計画

教育目標に基づいて職員間で共通の認識をもち、達成できるように取り組む。

また、自身の保育のあり方を見つめなおし教育の質の向上に努め、教育内容の改善に取り組めるように努める。

3、評価項目の達成状況及び取り組み状況

評価項目	取組状況
保育の計画性	<ul style="list-style-type: none">・園の教育理念や教育方針について、園の目指す幼児の姿を具体的にイメージでき、園の方針を指導計画や保育に生かそうとしている。・楽しい雰囲気の中で、安心して遊ぶことができるように環境作りをしている。
保育のあり方、子どもへの対応	<ul style="list-style-type: none">・登園時、視診を大切に子ども体調に気をつけ、体調が悪そうなどときには検温する等、適切な処置を行い家庭へ連絡している。・一人一人の子どもをよく理解できるよう心がけている。・子どもが考え、工夫したりできるよう声をかけ、見守りをしている。
保育者としての資質や能力・良識・適正	<ul style="list-style-type: none">・子どもと遊んだり、会話をすることが好きであり、子どもの成長を理解し、それを喜ぶことができる。・子どもの性格や個性を理解するよう努めている。・職務上知り得たプライバシーに関する情報などの秘密を守っている。
保護者との関わり	<ul style="list-style-type: none">・朝や帰りの挨拶を明るく、親しみをこめてしている。・園に関することについてみだりに、また不正確のまま伝えたりしない。・保護者からの意見やお願い等について、安易に受けたり、断ったりせず、園長に報告し相談している。・学期ごとに保育参観や、個人面談を行っている。

地域の自然や社会との関わり	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人達と親しく挨拶や会話をしている。 ・自然や地域の施設等を理解し、活用するようにしている。
研修と研究	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具や教材についてその特徴や使い方を十分に理解している。 ・自分の保育についてのあり方や、悩みについて他の先生や園長と話し合っている。

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

学年ごとに、一年間の具体的な目標や計画を立て、月案、週案、日案とおろし、日々の保育をしていく。毎日の振り返り、反省、評価をし、明日への保育を目指したい。

5、今後取り組むべき課題

- ・総園児数が減少していく傾向が顕著である中、園庭での遊びや制作活動、さまざまな行事等を通して3学年が交流し、刺激し合い楽しい園生活を送っていきけるよう保育の内容・質を高めていく。
- ・保育者が一人一人の子どもをよく理解し、その子どもに合った声かけ、援助等をできるよう園内研修に取り組む。一歩進んだチーム保育となるよう取り組みたい。